

## 消防団長紹介



### 大東市消防団 団長 戸野谷 益之

大東市は住道町、四条町、南郷村の2町1村が合併して、昭和31年4月に誕生しました。東西7.5キロメートル、南北4.1キロメートルで総面積は18.27平方キロメートルです。大阪府の東部、北河内のほぼ中央に位置し、人口はおよそ12万人で市の木は「さんごじゅ」、市の花は「菊」です。

大東市消防団は、昭和31年に結成、現在定数405名、本部分団を含め3方面隊25個の分団で構成しています。平成21年には初めて女性の消防団員が入団し、平成30年より本部付け女性消防団として確立、現在13名が所属しています。

私は、昭和56年に入団以来、平成9年からは分団長、平成13年からは副団長を歴任し、平成29年に第17代 大東市消防団長に就任し、無火災都市大東を目指して活動しております。

若い頃、管轄地域の倉庫火災で、油を含んだ大量の紙が燃え、多数の消防団員が出動し、鎮火までに1週間近くかかった火災が記憶に残っています。

火災はもとより自然災害による甚大な被害など、消防団活動がますます重要性を増す今日、大東市民の安心安全を念頭におき、いつ発生するか予測もつかない災害に対応できるよう団員一同、誠心誠意尽力してまいりますので今後とも御支援と御協力をお願い申し上げます。